

平成27年度第2回「埴町地域公共交通活性化協議会」議事録

日時 平成27年8月27日（木）午後2時

場所 埴町防災センター 3F 会議室

出席委員：19名・オブザーバー：1名（別紙のとおり）

（進行：白石課長）

1. 開会（木村副会長）
2. 会長あいさつ（園部会長）
3. 議事

要綱に基づき、園部会長が議長となり議事を進めていった。

（説明：鈴木主査）

（1）田代・那倉地区デマンドタクシー実証運行について

- ・これまでの経過と今後の作業について説明し、「資料1」に基づきデマンドタクシーの実証運行についての計画案について説明した。

＜内容について質疑応答＞

（木村副会長）

高齢者は、利用できる内容について理解するのがなかなか難しく、分からないことがあるのではないかと考える。住民の方へ利用内容を説明するのはとても難しいことだと考える。笹原地区の老人会も川上に1団体しかおらず、那倉地区名はない状態なのでまとめることが出来るリーダーがいらない。高齢者には、十分な説明が必要と思われるので、民生委員の方などにも周知してはどうか。

（事務局）

9月2日区長への説明会を予定しているので、区長さんへ地域のアドバイザーとしてデマンドタクシーの周知に協力してもらう予定である。窓口は、まち振興課になりますが、地区ごとに分からないことや内容の周知を区長さんへお願いしたいと考えている。

(木村副会長)

区長へ詳しく説明してもらいたいと思う。

(千葉委員)

デマンドタクシーを利用できるのは、登録している人だけということでもいいか？

(事務局)

そうなります。

(磯貝委員)

今現在バスを利用している方が、タクシーに流れる数が心配であるが、今回は実証運行と言うこともあるので、実施していただきたい。ただ、運行にあたってバスの利用についても運行時刻の相談を願います。今後、本格運用になった場合は福島交通に話をさせていただきたい。

(事務局)

今回は、実証運行ということでご理解とご協力いただければと思います。田代・那倉地区においては平成25年度にバスによる実証運行を行いました。思ったより利用がない原因の一つに自宅からバス停までが遠く利用しにくいというものでありました。

今回は、デマンドタクシーを利用しドア TO ドアということで、自宅から目的地までと言う方法でどれくらいの利用があるのかを確認する目的もあるので、バスと運行時刻が近い部分もあるが、新たな公共交通利用者を発掘する目的でも実施したいと考えているので、ご理解いただきたいと思います。

(原委員)

バス路線とかぶっているところもあるようですが、土曜日に病院に行くためにバスがないから困っているという話を数名から聞いたことがあるが、平日しか運行しないのか？料金が那倉で1,500円とだいぶ高いように感じるが、バスが上限800円だが身体障害者などの割引で、高齢者は半額の400円で乗っている人が多い。デマンドタクシーの金額が高いように感じる。

(蕪木委員)

埴厚生病院は、第2、第4、第5土曜日の午前中は診療を行っている。

(事務局)

金額の設定について実証運行についてと言う考えなので、少し高めに感じますがタクシーに乗った料金のバスの上限の料金を考慮した結果です。時間帯については、範囲の広い地区になりますので、時間の調整などを考えるとこのような設定になってしまうところがありますが、あくまで実証運行と言うことで実施したいと考える。

(鈴木岳委員)

デマンドタクシーの実証運行に合わせて、商店街で何か取り組む考えはあるか。

(鈴木三直委員)

石川医院があったころは、街中も賑わっていたが、今は厚生病院が中心なのでこの事業に合わせての取り組みについては、今のところ考えていない。

(吉岡アドバイザー)

これから、実証運行の時期と年末が重なることもあるので、商店街でこれまで以上の取り組みを考えてみてはいかがでしょうか。マイナスになることは無いように思いますので、積極的に考えてみてはいかがでしょうか。福島交通のバッシングですが、2年前はバス利用が悪かった。ドアTOドアの人の取込みを考えればプラスになることも考えられる。やる価値はあるのではないかと思います。昨年の常豊地区でも広報したが分からない人が多かった。今年はしつこいくらいに情報提供をして取り組みしていただきたい。

議事(1)について、承認された。

(2)平成28年4月からの市町村生活交通バス運行計画の見直しについて

①「松原＝坂の下線」系統廃止について

・特に意見なし

議事(2)について、承認された。

(3) その他

- ・特になし

4. その他

- ・特になし

5. 閉会（木村副会長）

(閉会)